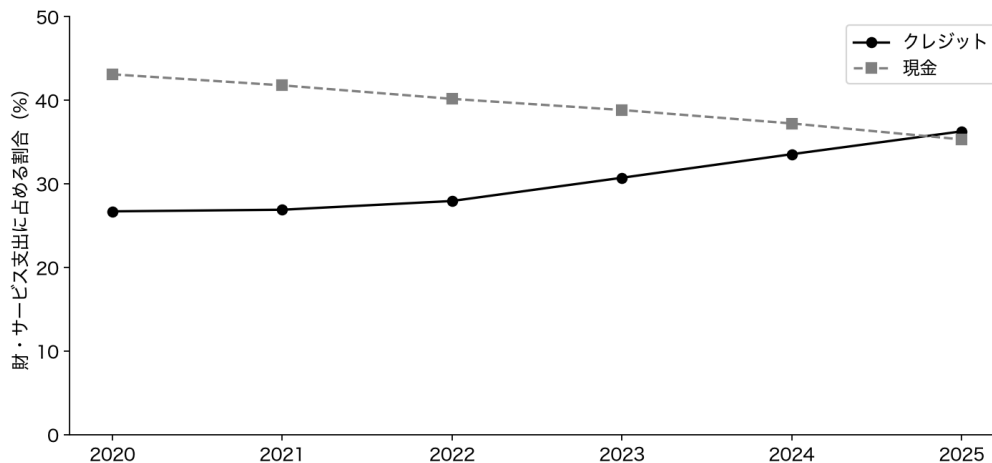


家計の支出増は、どの購入形態で起きたか

2025年の二人以上世帯の財・サービス支出は年3,521,756円だった。前年からの増加176,839円のうちクレジット購入分の増加は155,552円で約88.0%を占めた。クレジットの構成比は33.5%から36.3%へ上昇。現金購入額は-1,470円の変化だった。



比較図

対象

家計調査の購入形態別参考表から二人以上世帯の年計を使用。単位は1世帯当たり円。主要比較は2024年と2025年。図は2020～2025年。財・サービス支出計はこづかい・贈与金・他の交際費・仕送り金を含まない。

注意

名目額の増加には値上がりも含む。クレジットの利用者割合や決済件数ではない。購入形態の変更が支出増を引き起こしたとは言えない。2025年の品目分類改定をまたぐ細目比較はせず同じ表の総額だけを使用。構成項目と総額には円単位の丸め差がある。

出典

- ・ [総務省統計局 家計調査 時系列表](#)
- ・ [購入形態別参考表](#)